

海浜幕張駅を対象とした防災ワークショップ 説明資料【配布用】

令和元年9月5日

モビリティ変革コンソーシアム
「災害時における駅のあるべき姿検討」サブワーキンググループ
(ワークショップリーダー)

 パシフィックコンサルタンツ株式会社

Pacific
Consultants

Producing
The Future™

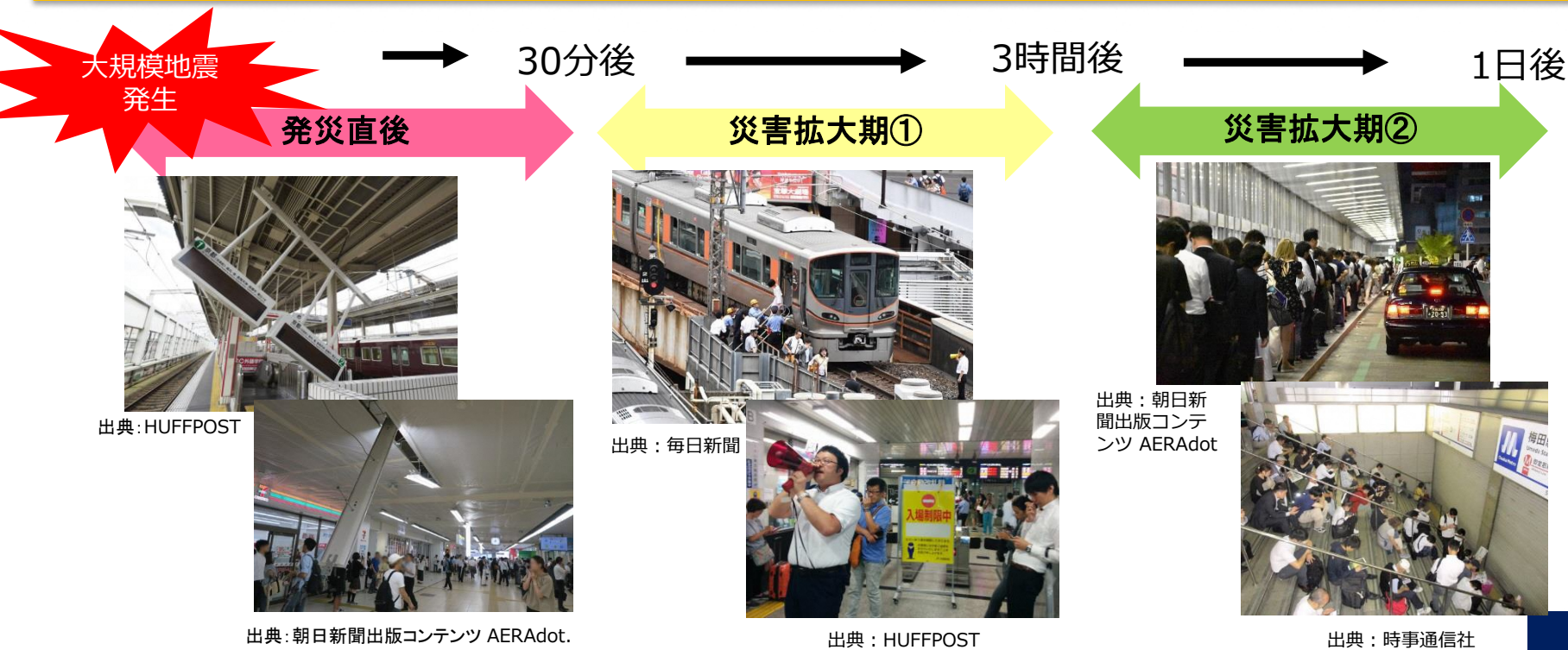
「災害時における駅のあるべき姿検討」サブWG 防災ワークショップの達成目標

■ 上位目標

人々の安全確保と効率的・効果的な減災・早期復旧を目指すため、「自助・共助」をキーワードに災害時の駅のあるべき姿構築を目指す。

■ 防災ワークショップ (WS) の達成目標

被災状況・安全エリアの把握から行政や鉄道の対応・運行状況の把握と、被災後の駅利用者の情報取得ニーズは刻々と変化することから利用者1人1人に情報が届くよう、多様な手段を駆使して最新情報を提供するために、ニーズに即した提供すべき具体的な情報の内容を明らかにし、実装すべき技術の明確化を図る。



Smart City WGと海浜幕張駅周辺帰宅困難者等対策協議会の関係性

駅・駅周辺のレジリエンスは共通の目標

共通目標

駅と地域とが一体となった
安全・安心なまちづくり

実証実験の実施
社会実装に向けた検討

帰宅困難者対策の推進
持続的な改善

実証実験に向けた
知見の創出

Smart City WG
(防災サブWG)

駅周辺の当事者の
ニーズ・課題の把握

DIGワークショップ
とりまとめ

被害・対応・課題の
全体像が見える化

実利害関係者の参加による
現場ニーズの反映

海浜幕張駅周辺
帰宅困難者等
対策協議会

協議会の取組み
スキームの明確化

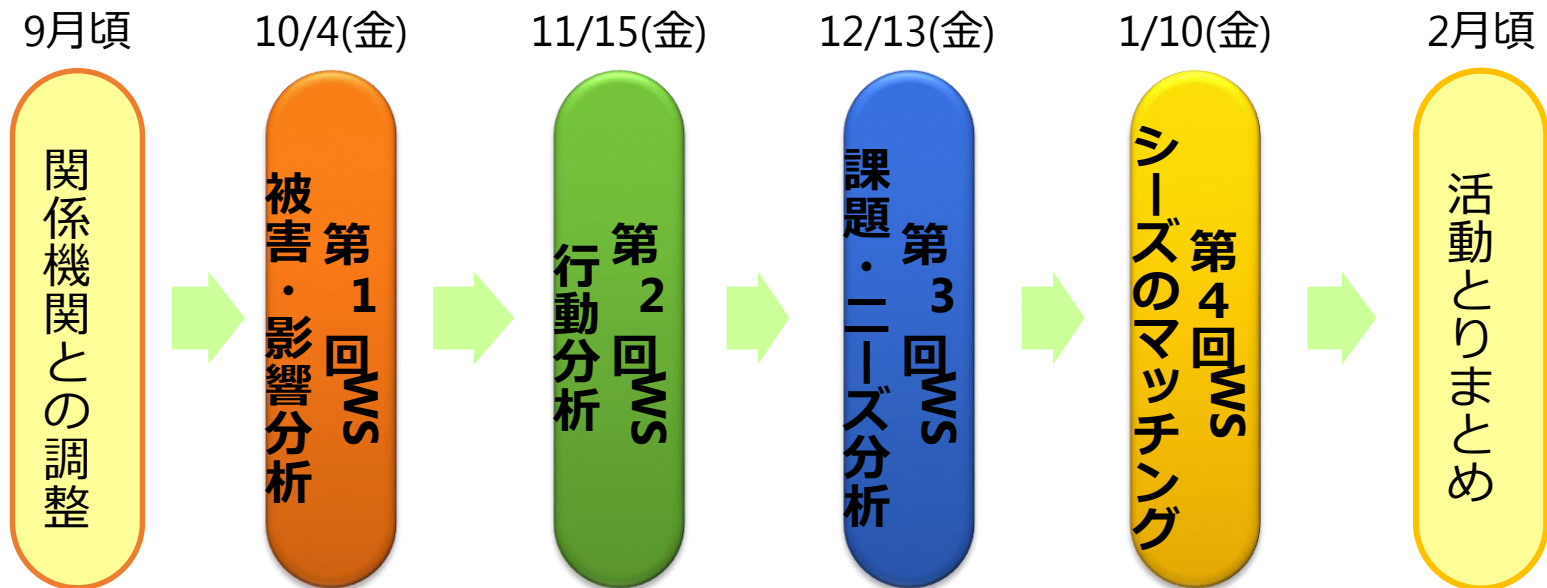
今後取組むべき
テーマの設定

防災ワークショップ2019

海浜幕張駅を対象とした防災WSの実施 実施方法とスケジュール

- **実施方法**：DIG手法に基づくワークショップ形式
- **実施体制**：具体の現場の状況やリソースを踏まえた議論を促進するために、**実際に海浜幕張駅に関わる各ステークホルダーが参加するWSを実施する。**

海浜幕張駅における防災WSスケジュール（調整中）



海浜幕張駅を対象とした防災WSの実施概要

- DIGにより駅構内・周辺で想定される被害・影響を見える化
- 被害想定のもの、利害関係者それぞれの視点で具体的にどのような被害・影響が出るのかを洗い出し整理する

ファシリテーター＋鉄道管理者＋駅員＋テナント
＋駅構内利用者＋駅周辺関係者などでWSを実施

- ・ 批判厳禁
- ・ 自由奔放
- ・ アイデアの量を求める
- ・ アイデアの改善結合

- オリエンテーション
 - ・ DIGとは？
 - ・ 進行ルール
 - ・ アイスブレイキング

- DIGの実践
 - ・ 前提条件となる被害想定を提示
 - ・ 全員で派生する被害、事業への影響について**ブレスト**

- 成果発表
 - ・ 被害像とりまとめ
 - ・ 駅構内でおこること
 - ・ 駅周辺でおこること



昨年度WSの様子（オリエンテーション）



昨年度WSの様子（DIG）



昨年度WSの様子（成果発表）

今年度の活動内容

ワークショップ タイムスケジュール

- ワークショップの所要時間は各回3時間を予定。

第1回WSの場合（案）

次第	所要時間	時刻
1. 開会	5	13:30～13:35
2. 趣旨説明	5	13:35～13:40
3. ワークショップの進め方 ・役割分担と重要施設等の確認	10	13:40～13:50
4. 前提条件となる被害想定	10	13:50～14:00
5. ワークショップ		
（1）大規模地震発生時において駅構内・周辺で 想定される被害・影響の抽出	60	14:00～15:00
休憩	20	15:00～15:20
（2）被害・影響の分析（時系列整理） ⇒対応課題のとりまとめ	60	15:20～16:20
6. 今後の予定	5	16:20～16:25
7. 閉 会	5	16:25～16:30

【参考】DIGとは

■ DIG (Disaster Imagination Game)

- 簡易型の災害図上訓練の一種
- ある場面を想定して、参加者が発生する被害や取るべき対応をイメージし、それらを地図上で共有し議論するもの

- 実際に現場を歩いて回る実地訓練は時間的にも労力的にも限界がある
⇒DIGをすることによって限られた時間と労力の中で効果的な防災訓練ができる



小学校での防災教育におけるDIGの様子（出典：木田小学校HP）



住民WSにおけるDIGの様子（出典：NPO法人 和泉防災ネットワーク）

応募・連絡先

ご協力いただける企業様は以下までご連絡をお願い致します。
ご質問等も同宛先までご連絡ください。

- メールアドレス: 200010-JRI-smartcity_office@ml.jri.co.jp
- 担当者名: 株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 木下
- ご応募締め切り: 2019年9月19日(木)17:30
- ご応募の際の内容:
 - ① 貴社名
 - ② 貴部署名
 - ③ 第一回ご参加者名(全員分)
 - ④ 代表者様のご連絡先(メールアドレス、電話番号)

※④にてご連絡を頂いた方に対し、後日詳細のご連絡を致します。

※会場キャパシティと運営上の観点から、一社からのご出席者人数が多数の場合、状況によっては人数の調整をお願いする場合がございます。